

(C) Copyright CANVASs Co., Ltd.

=====
【ソフト名】 SST G1Pro アップデートインストーラ
【対象製品】 SST G1 Pro 日本語版 / 英語版
【登録名】 SST G1 Pro Ver.1.1.10
【アプリケーション名】 setup.exe
【著作権者】 株式会社カンバス
【動作環境】 Microsoft Windows 7/ 8 / 8.1 / 日本語版 / 英語版
【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。
2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。
=====

<Ver.1.1.10> 2015.11.18

本バージョンアップによる変更内容

1) 新規追加機能

- ショートカットキー設定
- 1行あたりの文字数カウント
- 字幕番号ジャンプ
- フォーマット設定
- Page Up / Page Down キー
- 自由位置設定のみ解除ボタン
- ビデオトロン/ラムダのインポート

2) バグ修正

1) 新規追加機能

● ショートカットキー設定

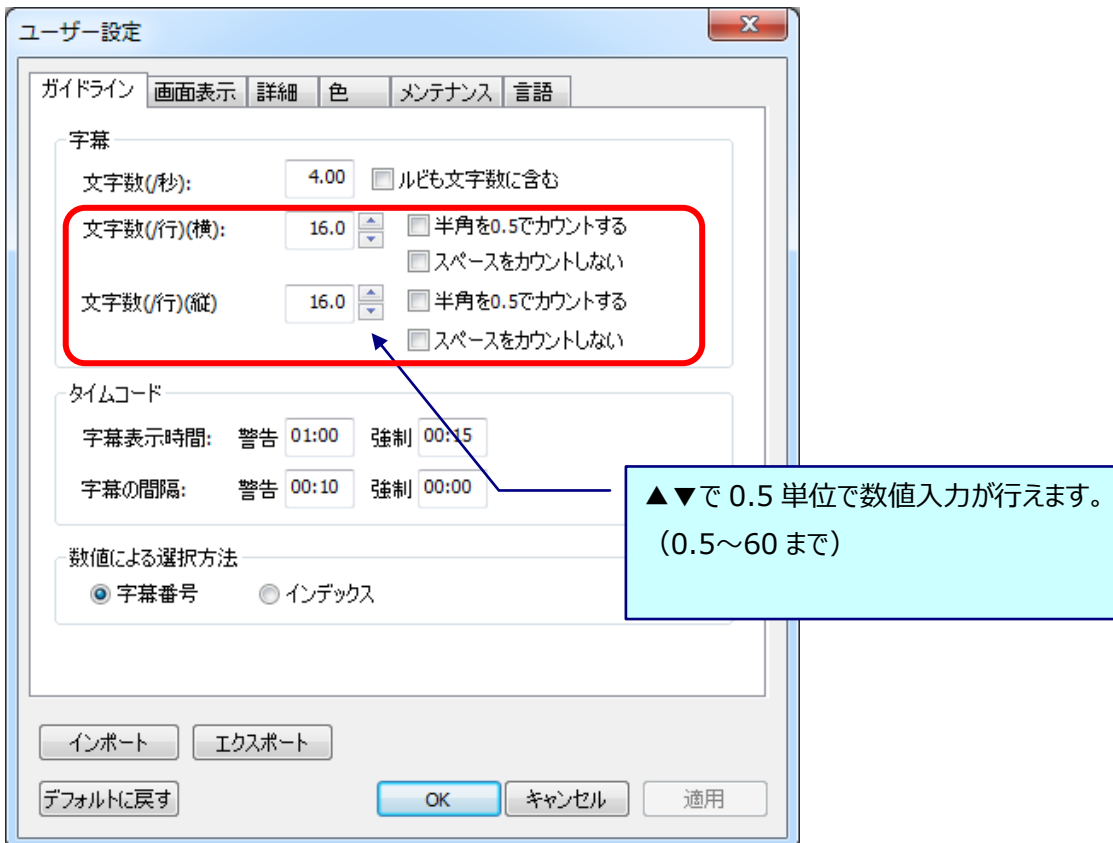
- ショートカットキーに以下の項目を追加しました。
 - ・ 字幕入力ウィンドウにフォーカスを移す
 - ・ 原文入力ウィンドウにフォーカスを移す

[ファイル]-[ショートカットキー設定]の「表示」から設定が行えます。

●1行あたりの文字数カウント

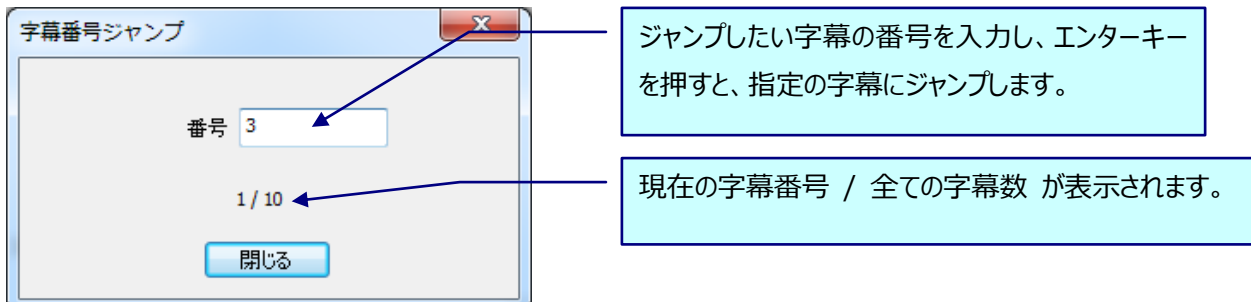
- 1行あたりの文字数カウントを横字幕と縦字幕で分けました。
- 半角を0.5でカウントできるようになりました。
- スペースをカウントしないように設定できるようになりました。

[ファイル]-[ユーザー設定]をクリックし、[ガイドライン]タブで設定が行えます。
※文字カウントとは連動しておりません。



●字幕番号ジャンプ

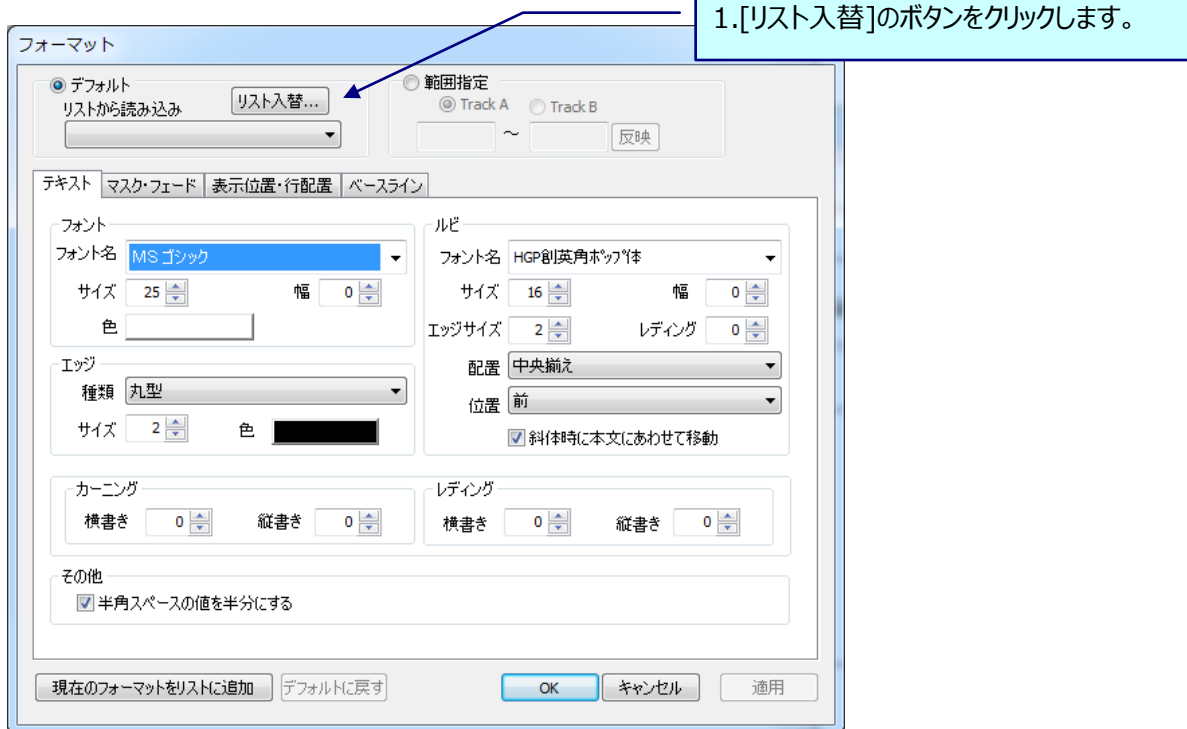
- 指定した字幕番号のハコにジャンプできる機能を追加しました。
- [編集]-[字幕番号ジャンプ]をクリックします。
※トラックをまたいでのジャンプはできません。



●フォーマット設定

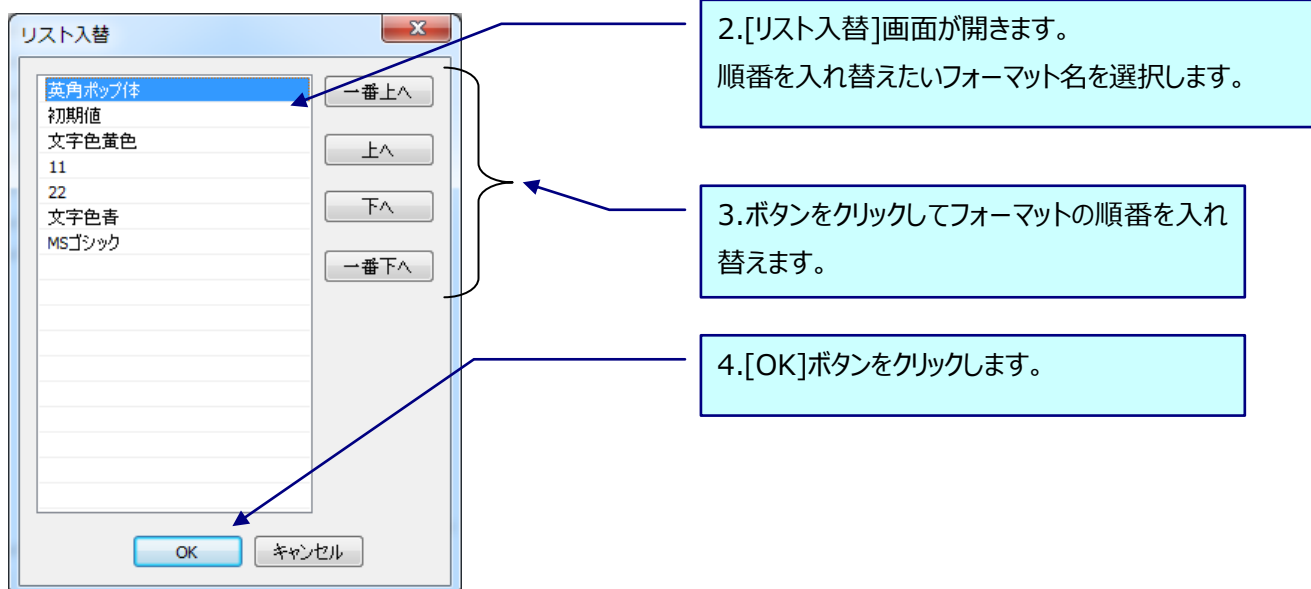
－フォーマットリストの順番が入れ替えられるようになりました。

[設定]－[フォーマット設定]を開きます。



1.[リスト入替]のボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Format' dialog box. The 'List Replacement' button is highlighted with a blue arrow pointing from the instruction box. The dialog box contains various settings for text formatting, including font, kerning, and other options.

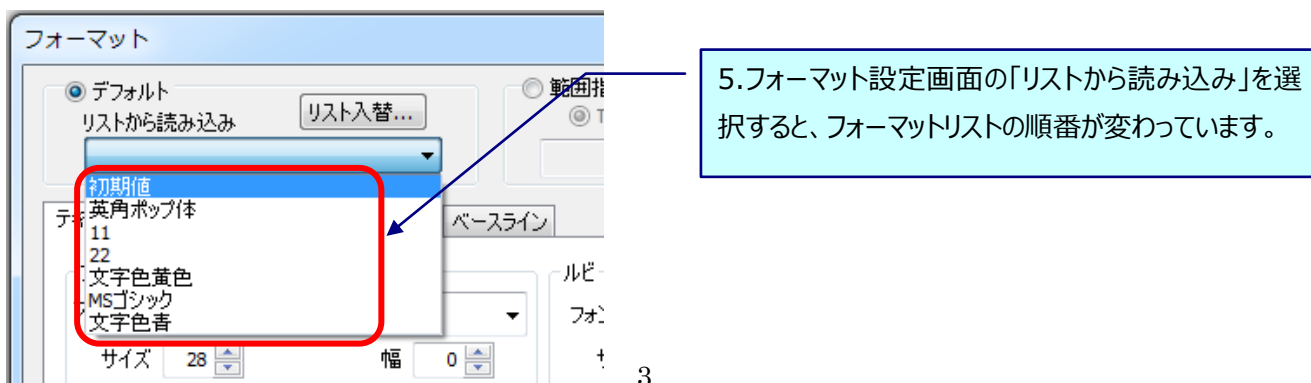


2.[リスト入替]画面が開きます。
順番を入れ替えたいフォーマット名を選択します。

3.ボタンをクリックしてフォーマットの順番を入れ替えます。

4.[OK]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'List Replacement' dialog box. The list of format names is visible, and the 'OK' button is highlighted with a blue arrow. The dialog box also contains buttons for moving items up and down the list.



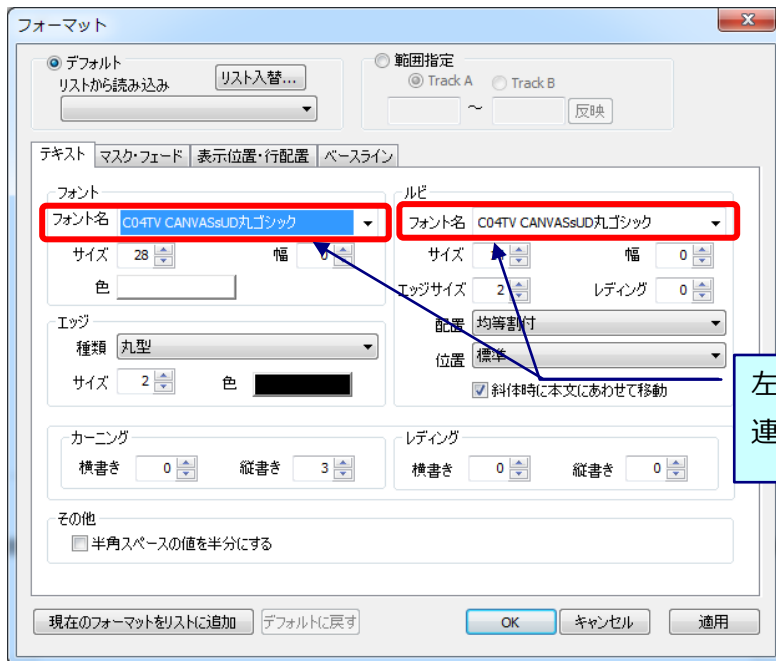
5.フォーマット設定画面の「リストから読み込み」を選択すると、フォーマットリストの順番が変わっています。

The screenshot shows the 'Format' dialog box with the 'Load from List' option selected. The list of format names is visible, and the 'OK' button is highlighted with a blue arrow. The dialog box also contains buttons for moving items up and down the list.

ルビのフォントが字幕のフォントと連動するようになりました。

字幕のフォントを変更すると、ルビのフォントも連動して変更されます。ルビのフォントを変更しても、字幕のフォントは変更されません。

また、個別のフォーマット設定（字幕ウィンドウ上のハコを右クリック→[フォーマット情報]）でフォントを変更した場合、そのハコの字幕とルビのフォントは連動して変更されます。

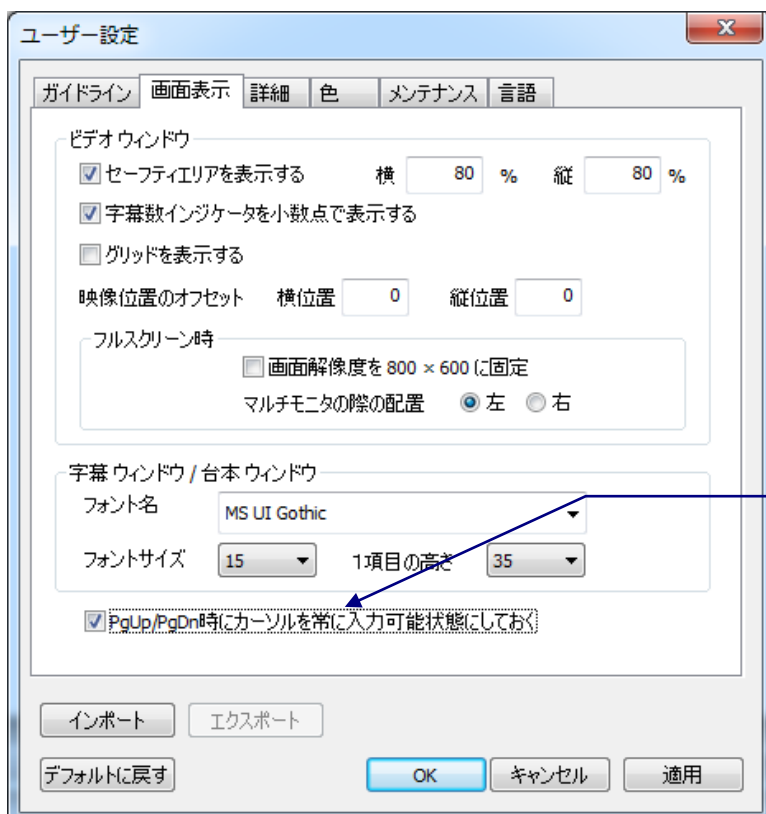


左側のフォントを変更すると、右側のルビのフォントも連動して変更される。

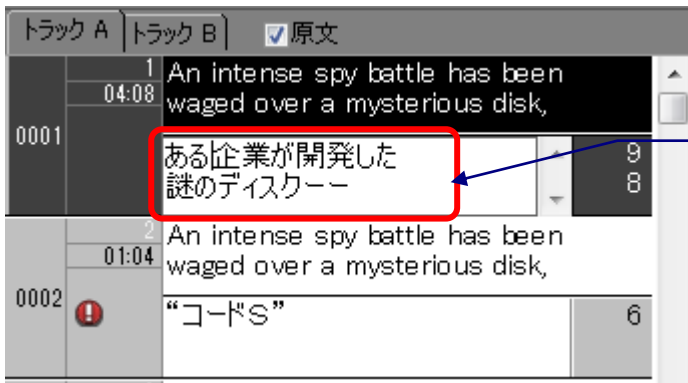
●Page Up / Page Down キー

–Page Up / Page Down キーで字幕移動をする際、入力可能に設定できるようになりました。

[ファイル]–[ユーザー設定]をクリックし、[画面表示]タブで設定が行えます。

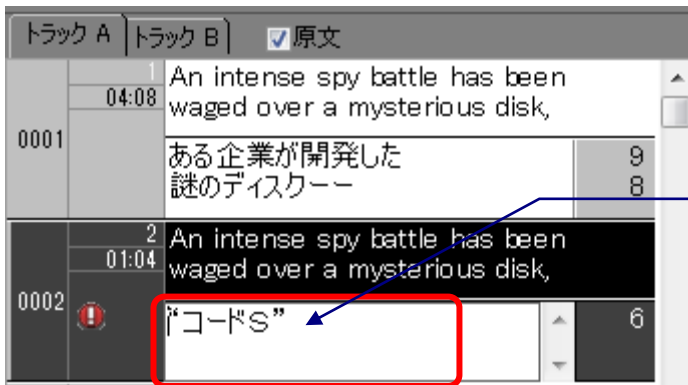


「PgUp/PgDn 時にカーソルを常に入力可能状態にしておく」にチェックを入れ、[適用]→[OK]をクリックします。



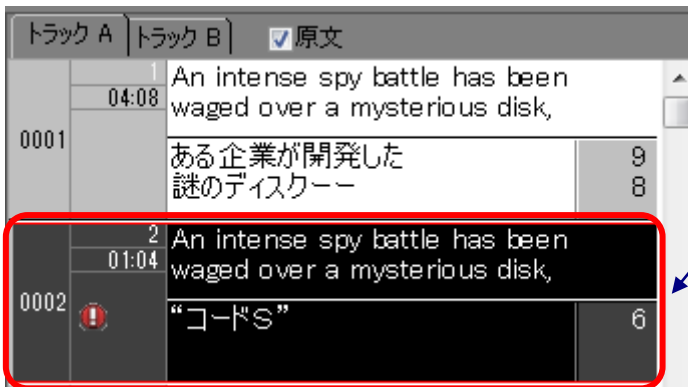
入力可能な状態で、Page Down キーを押す。

■「PgUp/PgDn 時にカーソルを常に入力可能状態にしておく」にチェックを入れた状態



入力可能な状態で下の字幕に移動する。

■「PgUp/PgDn 時にカーソルを常に入力可能状態にしておく」にチェックを入れない状態



下の字幕全体が選択された状態で移動する。

●「自由位置設定のみ解除」ボタン

自由位置が設定されている字幕について、自由位置のみを解除するボタンを追加しました。
ツールバーにボタンが追加されています。



自由位置が設定されている字幕を選択した状態で上記ボタンを押すと、自由位置のみが解除され、元の配置に戻ります。

ただし、今回のバージョン以前で作成された sdb ファイルの場合は、元の位置情報が存在していないため、縦字幕・横字幕のいずれも画面の左上に自動的にレイアウトされます。

●ビデオトロン/ラムダのインポート

—斜体コマンドについて「@斜」だけでなく「@斜体」も斜体として読み込めるようになりました。

2) バグ修正

－台本ウィンドウの文字を[コピー]ボタンで貼り付けた後、元に戻すを行っても、台本ウィンドウの文字が戻らなかった問題を修正し、元に戻すで台本ウィンドウの文字も戻るようになりました。

－映像ウィンドウ左下の表示倍率を変更するボタン（画面にフィットボタンなど）を押した後、ショートカットキーが効かなくなる問題を修正しました。

－スポッティング時に、字幕間を詰めていくと字幕と字幕が重なってしまう問題を改善しました。

－画面レイアウトの保存が崩れる問題を改善しました。

あるタイミングで起動時に映像ウィンドウが全画面に表示され、字幕ウィンドウや波形データが隠れてしまう問題が発生していました。

今回のバージョンでは、画面レイアウトが異常値で保存される場合はデフォルトのサイズに戻すように修正しました。

－SSTG1 モードにおいて、24Fr プロジェクトで 23.976fps の映像を開いた際に警告が出ないように修正しました。

通常新再生機構において、24Fr プロジェクトで 23.976fps の映像を開いた際、「この sdb ファイルは SSTG1 において、24Fr で編集されています。SSTG1Pro においては、24P にフレームタイプ変換をして編集してください」と警告が表示されます。このメッセージは SSTG1 モード（ユーザー設定の Direct Show を使うにチェック）では不要なメッセージであるため、表示されないように修正しました。

－24P プロジェクトにおいて、「設定情報のクリア」でタイムコードリセットを行った際、Out 点がずれる問題を修正しました。

－24P プロジェクトにおいて、「SSTG1 用に 24Fr で保存」を行った際、Out 点がずれる問題を修正しました。

－24P⇒24Fr のフレームタイプ変換において、Out 点がずれる問題を修正しました。

●ビデオトロン/ラムダのインポート

－「@継続」コマンドの付いた字幕の語尾にスペースが入っていると、スペースが認識されない問題を修正しました。